

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 佐藤正道
ガバナー補佐 網代智明
会長 石川邦俊
幹事 紺野容樹

情熱 行動
感動 共有
地区重点目標
1. DEI を取り入れた会員増強拡大
2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
3. 活動の情報発信
4. ネットワークの構築
5. ポリオ撲滅

2022-2023年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
RI会長 ジェニファー・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
ウインザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

12月は疾病予防と治療月間

第17回 [3089] 例会報告 令和4年(2022)12月 1日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	21名
欠席会員	18名
出席率	53.85%

◆開会点鐘 石川邦俊 会長

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 小笠原尚史 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 渡辺達也 職業奉仕委員長

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆お客様紹介

- ◆福島北RC 半澤泰夫 様 【職業分類：土木工事業】
- ◆福島北RC 齋藤隆幸 様 【職業分類：保険代理店】
- ◆福島北RC カウンセラー 阿部友弘 様 【職業分類：土木工事業】
- ◆米山奨学生 レティフーン さん
- ◆2021 学年度飯坂RC奨学生 李岳 さん

【12月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪
12月 2日 石川とよ様(邦俊会員) 12月 7日 紺野靖子様(容樹会員)

♫ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 12月 1日 鈴木牧子 会員 ♪♪♪♪

.....lunch time.....

福島北RCの皆様と
米山奨学生レティフーンさんをお迎えして



◆会長の時間



本日は福島北ロータリーの半澤様、齋藤様、阿部様、ゲストスピーカーのレティフーンさんには、お忙しいところありがとうございます。いよいよ今日から12月に入ります。ご存知のように、まだまだコロナが流行しております。皆さんで注意して乗り越えて、良い年を迎えるようにお願いしたいと思います。ご報告ですが、分区の会長幹事会で、ガバナー補佐の訪問の日程が、3月20日の夜間例会と5月25日の通常例会に決まりました。また、地区大会では多くの会員の方にご参加をいただきましてありがとうございます。最後まで残っていただき、盛り上げていただいたことに御礼を申し上げます。11月28日に福島しんたつロータリークラブ10周年記念式典がございました。田中作治さんのご講演では、ロータリー120年のうち、日本人3人がRI会長をやったそうです。また、ご自身のRI会長時代には、2年間で70カ国を訪問したというお話で、本当に健康に気をつけないとそこまではできないなと感じてまいりました。

◆幹事報告 紺野容樹 幹事

- A. 月信 「ロータリーの友」11・12月号 「ガバナー月信」12月号 No.6
- B. 来信 ①2021-22年度ガバナー 志賀利彦 氏より 「2021-22年度地区要覧」
- C. メーキャップ報告 11/28 福島しんたつRC 石川邦俊、紺野容樹、佐藤喜市郎、安斎忠作 各会員

◆地区職業奉仕委員会セミナー・出前教室・職場訪問(福島競馬場)についての報告 渡辺達也 委員長

10月29日の職業奉仕委員会セミナーでは、講師にハードオフコーポレーション代表取締役会長の山本善政さんのお話があり「私にとっての四つのテスト」ということで、経営が最も苦しい時に、四つのテストと向き合ったことから、浮上のきっかけを得たということで、四つのテストを実践し成功したというお話をお聞きました。クラブの在籍は28年間だったそうですが、100%の出席率だったそうです。また、11月22日の出前教室では、講師が齋藤孝裕会員でテーマは「未来へ」、渡辺哲也員員のテーマは「挑戦・チャレンジ」ということでお話をいただきました。職場訪問の福島競馬場に関しましては、多数のご出席をいただき、天気も良く、私はロータリーに在籍して3回目の参加でしたが、3回とも惨敗で終わりました。今度は頑張りたいと思っております。

◆国際交流フェスティバルの報告 鈴木牧子 委員長

おかげ様をもちまして、国際交流フェスティバルでは、吉川屋さんの会場をお借りて、18名の留学生やALTに参加をしていただきました。神輿作製チームは、朝7時から集合し、前日も集まっていたいただいて、本当に皆さんのおかげで良い会ができたと思います。留学生の皆さんたち、ALTの皆さんたちからも、とても良い体験をさせていただいたと、また来年もこのような催しがあったら、ぜひ参加させてくださいというお言葉をいただきました。皆さん、本当にありがとうございました。

◆スマイリングBOX 西脇徳幸 委員 【合計57s】 ※不明5,000円多い

福島北RC	半澤泰夫	様	5,000円	今日は、米山奨学生レティフーンさんよろしくお願ひします。
石川	邦俊	会員	5s	レティフーンさん、スピーチ宜しくお願ひいたします。
斎藤	孝裕	会員	5s	レティフーンさん、北RCの半澤様、齋藤様、阿部様をお迎へして
佐藤	喜市郎	会員	5s	北RCの米山奨学生をお迎へして
西山	友幸	会員	5s	妻にバースデーの花束ありがとうございました。
鈴木	牧子	会員	5s	先日のフェスティバルお世話になりました。今日で68才になりました。
横山	辰徳	会員	5s	妻にお誕生日のお花ありがとうございました。
紺野	容樹	会員	3s	米山奨学生レティフーンさんをおむかへして 福島北RCのみな様をおむかへして
				国際交流フェスティバルおつかれさまでした。
堀切	孝敏	会員	3s	福島北ロータリーの皆様をお迎へして
安斎	忠作	会員	3s	レティフーン様をおむかへして 先日信達RC10周年祝賀会に参加して
小笠	原尚史	会員	3s	欠席おわび レティフーンさんをおむかへして
渡辺	達也	会員	3s	国際交流フェスティバルおつかれ様でした。妻に花束ありがとうございました。
佐藤	真也	会員	2s	米山奨学生レティフーン様他、福島北RCの皆様をゲストにお迎へして



レティフーンさんを紹介する
福島北RCの阿部様

◆ゲストスピーチ 米山奨学生 レティフーンさん



福島北ロータリークラブの奨学生レティフーンと申します。ベトナムからまいりました。福島大学3年生で、経済経営学類に所属しております。日本ではちょうど、お正月の気分が近づいているということをきっかけに、今日はベトナムのお正月はどんなものなのかを紹介し、最後に日本へ留学した理由について発表させていただきます。

まず、ベトナムでは旧暦で正月を祈っており、旧正月は元旦節とも呼ばれています。ベトナムは水稲農業文明に属し、農業栽培が必要であるため、最も重要な時期は栽培と種植のサイクルの始まり、つまり元旦の時期です。では、どのような伝統的な活動があるかを紹介していきます。**1. コン氏、タオ氏を礼拝すること**：ベトナムの正月を迎えるため、重要な行事は旧暦1月23日にコン氏とタオ氏という二人の神様を礼拝することです。タオ氏は台所の神であり、家族の福運を決定する神でもあります。この習慣は長い間根付いており、何世代にもわたって受け継がれる習慣となっています。**2. バインチョンを作ること**：お正月に欠かせない代表的な食べ物として、バインチョンが挙げられます。ベトナムは水稲文化の国であり、人々の生活は自然に大きく依存しているため、天地に感謝し、来年の風雨と豊作を祈願し、お正月の祝いとしてバインチョンが作られます。**3. 家を綺麗にして飾ること**：ベトナム人にとって旧正月は、すべてが早くて新しいものでなければならないと信じられ、家を掃除したり、花を飾ったりします。さらににぎやかで興奮した雰囲気の中で春の到来を告げるため、アプリコットの花や梅、桃の花などを家に飾ります。桃の花は幸運、成功の春を迎えるという意味で、よく使われる飾りものの一つとなっています。**4. 五果盆を準備すること**：先祖の仏壇に置かれた5つの果物のトレイは、ベトナムのすべての家庭に欠かせない文化的な美しさがあります。地域ごとに五果盆の選び方や盛り付け方は異なりますが、慣例で少なくとも5種類の色の異なる果物を準備します。ベトナム人にとって、五果盆は幸せ、幸運、繁栄の新年への家族の願いを象徴し、また、子供から成人までの一年の労苦の成果を象徴するものでもあります。**5. 除夜を迎えること**：除夜、あるいは大晦日にベトナム人は悪いものを取り除き、良いものを新年を迎えるために、多くの家族が大晦日の供物を行っています。お供えをした後、花火を見に行ったり、お寺に行ったり、互いに新年の健康と幸運をお祈りします。**6. お寺に行き、新年の開運を祈願すること**：旧正月には、ほとんどの人が民族衣装であるアオザイを着てお寺に行きます。新年にたくさんの幸運が訪れるように、また、商売が順調に進むよう過去に執着せず、また、昨年のトラブルやリスクが早く過ぎ去るように、新年の祝福を受け取るためです。**7. お年玉を渡すこと**：新年に成人は赤い封筒を通して、子供たちが早く成長したい、よく勉強したいという願いを込めてお祝ひします。さらに子供たちも両親の健康と幸運、孫たちは祖父母の年齢を祝い、健康と長寿を願ひます。次にお正月の料理について紹介いたします。ベトナムでも地域の文化が染み込んだ独自の料理がありますが、北部、中部、南部によって料理もそれぞれです。豪華な料理を作るのは「私たちはその年どんなに困難で空腹であっても、お正月でさえ満腹になる」ということを表し、美味しい料理は一年の幸運と充実を象徴するのです。



私が日本へ来たのは2017年からです。その理由は、私の地元はほとんどの人が漁業に携わっています。しかし、漁で捕れたものを売るのは大変で、売なければ廃棄され、労力も資源も無駄になります。私は捕れた海産物を無駄なく活用できる方法がないかと考え、一定量の海産物を加工し、地元だけではなく、海から遠いところでも販売できるようにしたため、将来、海産物加工販売の店を起業したいと思っています。日本には大規模で集中した海産物加工工場がたくさんあります。近代的で高度な漁業手段と開発された港湾システムを備えた日本の漁業は今市場を支配しており、国内外に大量の水産物を提供しています。そして、日本は福島県をはじめ、良好な漁場を持つ海域に面しており、多くの災害を受けましたが、漁業がとても盛んです。海産物加工品の商品開発や流通について実践的な勉強をするため、日本へ留学しました。日本に来てから家族と離れて、とても寂しいですが、米山記念奨学生になってから、福島北ロータリークラブの皆様から大変心強い応援をいただき、とても感謝しております。この支えを力に残りの学生生活を有意義に過ごしたいと思ひます。最後になりますが、年末のご挨拶として、皆様が今年最後の最後まで無事にお過ごしになり、良いお年をお迎へください。また、来年も素晴らしい年であり、ご家族健康で新年を迎えられますように心からお祈り申し上げます。本日は私の発表を最後までご清聴いただきありがとうございました。これで発表を終わらせていただきます。ありがとうございました。◆閉会点鐘 会長

■第7回理事会開催 12月1日(木) 13:30~「吉川屋」

《内容》①2023-2024年度役員・理事選出(クラブ総会準備)について ②新春初釜について ③新年夜間例会について
④1月の例会プログラム ⑤その他
《出席者》石川邦俊、紺野容樹、斎藤孝裕、生田目正志、佐藤真也、鈴木牧子、鈴木義明、渡辺達也、油井明則 以上の会員